

第1回総合教育会議 会議録

1 日 時 平成28年6月24日(金) 午後2時00分 開会

2 場 所 東松島市役所 301会議室(3F)

3 出席者 東松島市長 阿部 秀保

東松島市教育委員会 教育長 工藤 昌明

東松島市教育委員会 委員 石森 さと子

東松島市教育委員会 委員 菊池 伸之

東松島市教育委員会 委員 福田 ゆかり

東松島市教育委員会 委員 木村 和彦

(事務局)

東松島市総務部長 川田 幸一

東松島市総務部総務課長 小山 隆

東松島市総務部総務課秘書広報班長 鈴木 純子

東松島市教育委員会教育次長 小山 修

東松島市教育委員会教育総務課長 高橋 ひさ子

東松島市教育委員会学校教育課長 仲上 浩一

東松島市教育委員会生涯学習課長 齋藤 敏文

東松島市教育委員会教育総務課教育総務班長 奥田 和朗

(説明員)

東松島市保健福祉部健康推進課長 八木 繁一

4 傍聴者 なし

5 開会

小山総務課長(司会) ただいまから平成28年度第1回総合教育会議を開会いたします。

開会にあたりまして阿部市長よりごあいさつを申し上げます。

阿部市長 皆さんこんにちは。お疲れ様でございます。座らせていただきます。今日は平成28年度の第1回の東松島市総合教育会議ということで、お忙しい中ご参集いただき、そしてまた前段は会議ということでございました。本当にお疲れさまでございます。

今日は第1回の28年の会議でありますけれども、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が今年の4月1日、平成27年の4月1日に施行されました。そのポイントはひとつとしては教育委員長と教育長を

一本化した新教育長設置、それから今日開いております会議ですけれども、全ての地方公共団体に総合教育会議を設置すること。そして今日の議題でもありますけれども教育に関する大綱を首長が策定するというのが大きなポイントになってくると思います。前段この教育行政の一部法律の改正というのはやっぱりあの迅速な危機管理体制の構築というふうにも言われています。教育委員会だけではなくて子どものいじめだったり、それは町民であったり、村民であったり市民になるわけでありますので、そういったのは教育委員会だけではなくて町をあげてということだと受け止めました。そういうながらも、政治的な中立、人選の確保、教育委員会の独自性、別な執行機関ということはりゅうほされるべきだと思っていますし、これまでとおりに尊重したいと思っておりますので、肩の力を抜いて議題のほう配慮お願いしたいと話題違いますが復興関係少しだけ説明させて下さい。震災直後、市内に応急仮設1753戸建設いたしました。1753戸です。今現在は446戸までになりました。入居されている方がですね、27.7%ということでもうすぐ25%を切るのかなということになります。しかしながら、見なし仮設ということで民間の借り上げアパートこちらのほうに入っている方というのが、宮城県さんが知っているんですけども、5月31日現在ですけれども、東松島市には375戸市内に169戸、市外に206戸、あわせて375戸ということでこちらの見なし仮設入居者は893人となっていますし、それから先ほどご紹介いたしましたプレハブの1753戸の災害公営住宅につきましては入居者が1,032人ということで合わせて2千弱、まだ2千弱の方が避難生活を送っている。それは当然子どもたちもおりますので、まだ教育環境は必ずしも好転していないというふうに思っていますので、そういった配慮も必要だと思っていますので、教育委員会と執行部、しっかりと情報共有して、連携して対応していきたいというふうに思っていますので、よろしくお願ひしたいというふうに思います。以上で私のあいさつに変えさせていただきます。お疲れさまでございます。今日よろしくお願ひいたします。

小山総務課長（司会） それでは早速議題に入らせていただきます。総合教育会議運営要綱第4条第2項の規程により、市長に議長をお願いし進めてまいります。それでは市長よろしくお願ひします。

阿部市長（議長）

はい。それでは、今司会の方からありましたけれども、要綱の規程によりまして私が議長を務めさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。それでは早速議題に入ります。（1）教育等の振興に関する施策の大綱（案）について事務局の方から報告お願ひします。

6 議 事

< (1) 教育等の振興に関する大綱について事務局より説明 >

阿部市長 はい。ただいま事務局のほうから案について説明がありました。これまで委員会を開催し、積みかねてきた議論について、今日まとめということの案ということで説明がありましたので、ご発言あれば挙手の上、ご発言いただきたいと思えます。教育長さん何か。

工藤教育長 はい。

阿部市長 どうぞ、はい。

工藤教育長 それでは教育委員会も教育基本方針(案)を作るにあたって、第二次総合計画、十分に参酌させていただいて、教育基本方針を作っております。その重点目標を受けた形で大綱の基本方針を改定していただいたというふうに認識をいたしておりますので、大変ありがたいことだというふうに思っております。私としてはこれをお願いしたいと考えております。

阿部市長 ただいま、教育長さんのほうからも補足的な発言がございました。それらを含めてご発言あればというふうに思いますが、よろしいでしょうか? (はいの声あり) はい。それでは意義がないということでもありますので、大綱については原案のとおり策定することに決定してよろしいですか?

教育委員 はい。

阿部市長 はい、じゃそのように決定いたします。ありがとうございます。

続きまして、議題②のその他でございます。その他としまして2点ございますので、ひとつめについて、総務部長より浜市小学校の利活用についてご説明いたします。

< (2) その他 (旧浜市小学校の利活用について) 総務部長より説明 >

阿部市長 はい、ご質問は2点目の説明が終わってから合わせてさせていただきます。続きまして、その他の2点目、食育推進計画について健康推進課長より説明お願いいたします。

< (2) その他 (第2期食育推進計画について) 健康推進課長より説明 >

阿部市長 今、議題(2)その他の中で一点目と二点目それぞれ浜市小学校と食育推進計画ありました。あとゆっくりご覧いただきたいんですけども、計画の方は。ここで確認しておきたいことあればご質問挙手でご発言いただきたいと思えます。いかがでしょうか? どうぞはい。石森委員さん。マイクお使い下さい。

石森委員 この前の旧浜市小学校の利活用についての説明会に私も出席してお聞きしてその中でも一応お願いということでお話させていただいていたんですけど

も、それまた再度こちらの中でもお話したいと思って今挙手させていただきます。周りから人が増えるということは賑わいがまた少しずつ戻ってくるということなので、私たち浜市小学校の周りに住んでいるものとしてとても喜ばしいことなんです。ちょっと不安になったのはこちらのVプランニングさんというのは今まで植物工場しかまだ作って、稼働したことがないという説明だったんですね。それで、レストランの方はどのような植物工場のほうは結構黒字であったという説明であったので、レストランはどうなんですかと聞いたらまだ初めてなので、その辺はまだ未知数なんですという説明だったんです。なるべくでしたら、3年目、5年目それ以上長くこちらの地元の方に来ていただいて、お客さんも来ていただくような状況を作ってもらいたいと思うので、ぜひレストランの方も長く続けていただければというのが地元に住んでいる者としての思いなんですけれども、やはりちょっと5年くらいですぐ撤退というのではやっぱりうまくないと思うし、その後の旧浜市小学校に避難するようにならなければいけない状況になった時に、また無人になったんでは前と同じような不安も残ってしまうので、その辺は少し長くいていただければというのが一番強く思ったことです。あと、そうですね、いちごとかそういう話があったんですけども、私たちのいちごやってまして、この株数だと普通の一般的ないちごの農家の方からは、丸ひとつ少ない規模なんです。だから別に競合はしないのでその辺地域の方がちょっと心配していただいて説明会の中で質問されたようなんですが、それは全く競合しないし、受け入れ先が全く違いますので、その辺の心配とかはないので、ぜひほんとにVプランニングさんが成功していただけるように教育委員会の委員としてもですけど、ほんとに地元の間人として強く思いました。

阿部市長　この段階で、総務部長さん。

川田総務部長　はい。

阿部市長　回答というか。

川田総務部長　はい。私どもこれまでこちらの企業さんの提案承りまして、確かに石森委員さんおっしゃるようにレストランの経営の部分につきましては、正直これまでの経験ノウハウが少ないようですので、心配はあります。ただ植物工場の部分につきましては、きちんとこれまでやっておりますので、まずは植物工場である程度事業の安定化を図った上で、レストランにつきましては申し訳ございませんけれども、少しあと送りになっても安定した中でやってほしいというのが我々まず長くですねあそこで経営をしていただきながら、あの建物をうまく活用してほしいというのが一番の思いでありますので、Vプランニングさんの提案としてはいろんな付加されている内容ございますけれども、まずもって安定しているよという経営についてはお願いしたいし、市側でもできるものについては、支援をしてまいりたいというふうには考えております。

阿部市長　石森委員。

石森委員 ありがとうございます。それで旧浜市小学校は今現在桜華小の先生、渡辺先生という方が時々震災講話とかで使っていらしてまして、それと兼ねあって思い出の部屋とかも作るというお話なので、ぜひそれはやはりどこかひと部屋は残していただいて、今後もまたあのその工場の他にそういう震災講話をできるスペースをぜひ作っていただいてこの学校で助けられた命というのが何百人もいるわけなので、それをやはり付け加えていただければ、地域住民の方も納得いくのかなと思います。ありがとうございました。

阿部市長 他にいかがでしょうか？木村委員さん、はいどうぞ。

木村委員 基本的なことなんですけれども、浜市小学校は耐震的なことはチェックされているのか？確認したい。

阿部市長 総務部長。

川田総務部長 はい、浜市小学校は震災前に耐震工事をしておりましたので、震災の時にも躯体は残っているという状況でございます。ただですね、その後の耐震診断はしておりませんので、一番心配なのは耐震よりも老朽化なんです。築40年、50年近く40数年経っておりますので、その部分は業者さんの方でも存じあげておりますので、必要最低限の施しはするということにはなっております。

阿部市長 その他いかがでしょうか？よろしいですか？はい。それでは（2）のその他2点の質問についてもご理解いただいたということで以上を持ちまして予定の議題を全て終了いたしました。それでは事務局にマイクをお返しいたします。

小山総務課長（司会） それでは閉会のごあいさつを、工藤教育長にお願いしたいと思います。

工藤教育長 今日は選挙が昨日でしたか始まったのは？一昨日でしたか？

阿部市長 一昨日です。

工藤教育長 あっという間になって経ってしまいまいりましたが、そういう大変お忙しいところ、この総合教育会議の設定、開催ありがとうございました。阿部市長さんとはですね、こうして教育委員と語り合える時間が短くなったというのが大変さみしいなと思っておりますが、皆さん私も含めて阿部市長さんの推薦で教育委員させていただいたメンバーでございますので、大事な機会ですので、今後もぜひ継続してこの会議大事にしていきたいと思っております。また食育の話ありましたがまさに家庭教育に関わる大事な部分でありまして一番難しいのは家庭教育に行政がどう関わるかと私は思っておりますが、そういう意味で食育も大事にすることでぜひ家庭の力、また地域社会の力、そして学校教育と一体となって教育行政、市長部局と教育委員会と協力して今後も進めていきたいと思っております。よろしくお申し上げまして閉会のごあいさつにさせていただきます。大変今日はありがとうございました。

小山総務課長（司会） 以上で平成28年度第1回東松島市総合教育会議を終了いたします。本日は大変ご苦労さまでございました。ありがとうございました。

7 閉 会 午後 3 時 4 0 分